

運 転 支 援 シ ス テ ム 再 設 定 ・ 調 整 指 数 追 加 の ご 案 内

2024. 1 株式会社自研センター

* No.J-608 トヨタ ヴィッツ（130系）2011年3月について、下記の通り指数を追加いたします。

運転支援システム再設定・調整指数 が追加設定されましたので、補修塗装指数の末尾（**P. 124**）に該当ページを差し込み願います。

運転支援システム再設定・調整指数**運転支援システム再設定・調整指数**

運転支援システム再設定・調整指数は、運転支援システムに関わるセンサ（超音波センサやカメラ）の脱着または取替およびセンサ取付部位の修理を行った際に発生する再設定・調整作業に適用する指数です。

運転支援システム再設定・調整指数は、基本作業指数とセンサ別再設定・調整作業指数によって構成され、2つを組合せて使用します。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{運転支援システム} \\ \text{再設定・調整指数} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{(1)基本作業指数} \\ \text{A010~} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{(2)センサ別再設定・調整作業指数} \\ \text{A100~} \\ \hline \end{array}$$

*複数のセンサ別再設定・調整作業指数を組合せた場合、前提作業に同じ基本作業指数の項目が記載されていても、重複して計上せず1回使用します。

(1) 基本作業指数 (A010~)

基本作業指数は、センサ別再設定・調整作業指数の前提となる作業項目であり、主に準備、片付けによって構成されています。

(2) センサ別再設定・調整作業指数 (A100~)

センサ別再設定・調整作業指数は、各種計測・調整やターゲットの設置、車両への登録作業など、主にセンサ固有の作業によって構成されています。

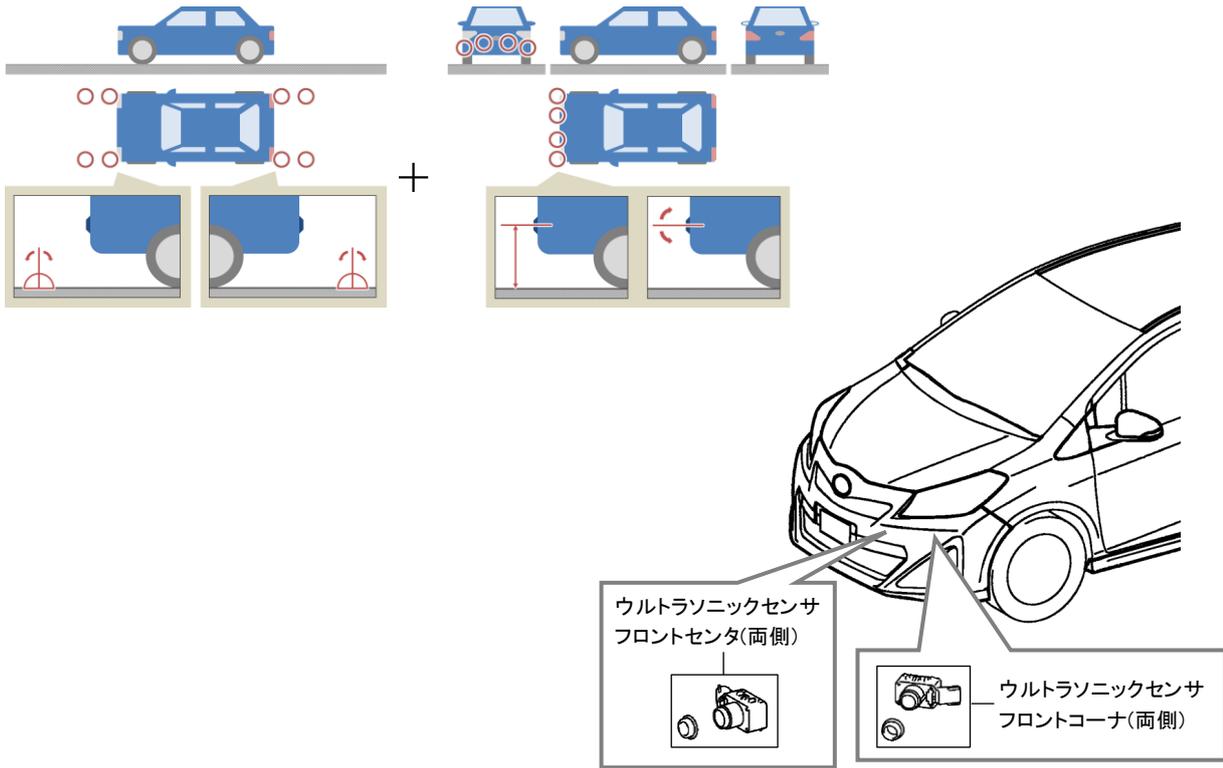
運転支援システム再設定・調整指数

用語の種類

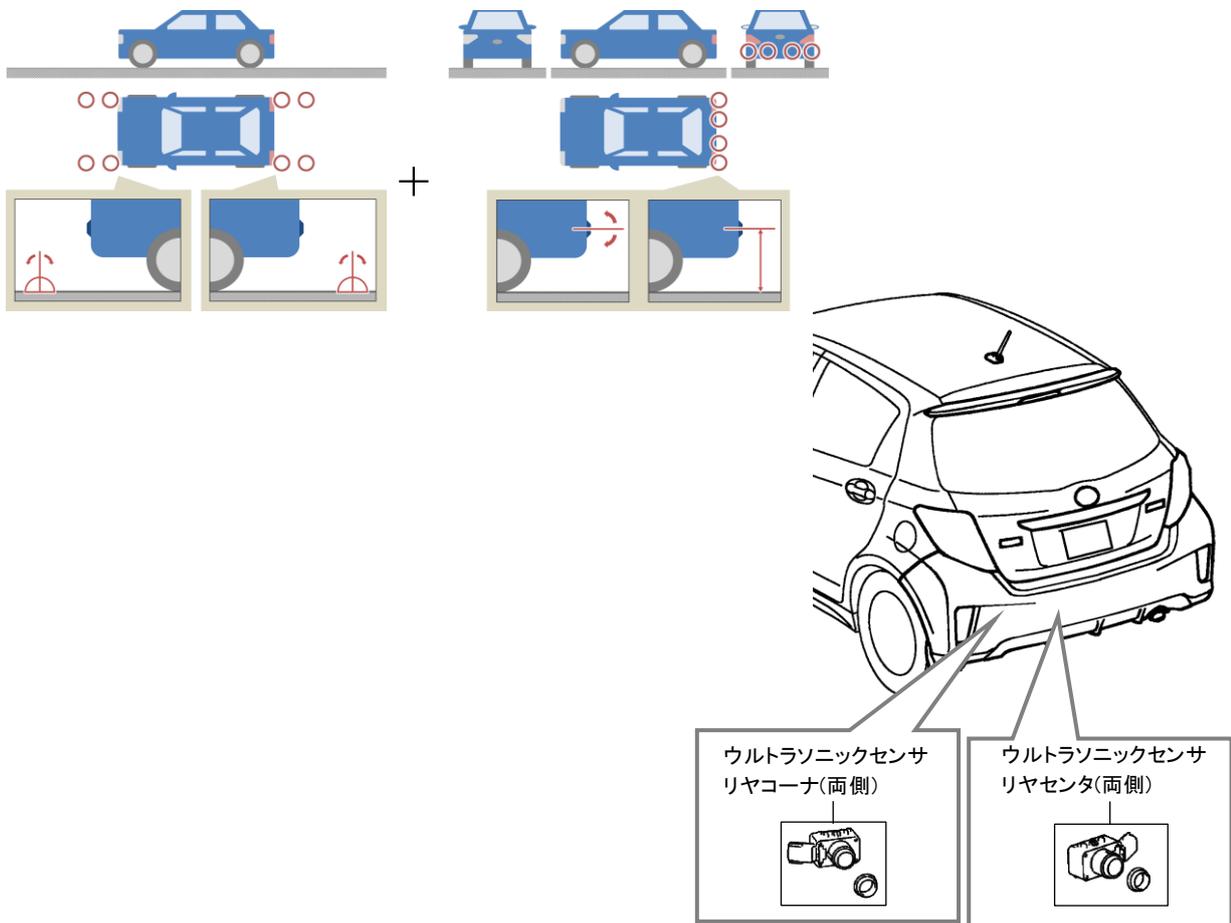
用語	内容
基本作業	運転支援システム各機能の再設定・調整作業において、作業前の準備、作業後の片付けなどの作業
スキャンツール	運転支援システム各機能の点検・調整・操作を行うための機器
スキャンツール接続	車両とスキャンツールを通信可能な状態にする作業
前提作業	各作業と組合せて使用する作業が記載されている
(含)作業および部品	各項目において必要となる、主な作業が記載されている 作業工程や詳細を示しているわけではないが、作業上必要とされるものは指数に含まれている
再設定・調整作業エリア	事故車の復元修理作業を行ったエリアと同一敷地内にある、運転支援システム再設定・調整作業を行うための環境が整っている作業エリア
再設定・調整作業エリアへの移動	車両置場から再設定・調整作業エリアへの車両を搬入および搬出する作業
DTC	Diagnostic Trouble Code の略
DTCの確認・消去	スキャンツールを用いてDTCを読み取りおよび消去する作業
ターゲットの設置	再設定・調整作業用のターゲットを所定の位置に設置するために必要な作業
角度測定	センサまたはその取付け部位の角度を測定および算出する作業
高さ測定	自動車メーカー指定の計測点の高さを測定および算出する作業
路面傾斜角度確認	自動車メーカー指定の計測点において路面の角度を測定および算出する作業
走行による再設定・調整	走行を伴う再設定・調整や機能確認を行う作業

A010	
(1) 運転支援システム再設定・調整基本作業	
0.20	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 ・タイヤ空気圧調整 ・調整作業エリアへの移動
(2) スキャンツール接続作業	
GTS使用 0.30	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 ・DTC確認・消去 ・スキャンツール操作
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、A010の各指数は最大1回使用する	
A110	
(1) パーキングサポートブレーキシステム登録設定作業フロント	
0.50	前提作業
	・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含) 作業および部品 ・スキャンツール操作 ・フロントセンサ高さ測定 ・フロントセンサ角度測定 ・路面傾斜角度測定
(2) パーキングサポートブレーキシステム登録設定作業リヤ	
0.50	前提作業
	・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含) 作業および部品 ・スキャンツール操作 ・リヤセンサ高さ測定 ・リヤセンサ角度測定 ・路面傾斜角度測定
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する	

(1) パーキングサポートブレーキシステム登録設定作業フロント



(2) パーキングサポートブレーキシステム登録設定作業リヤ



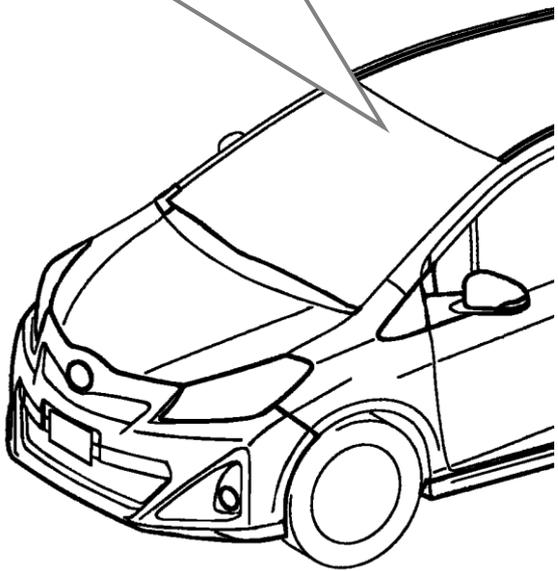
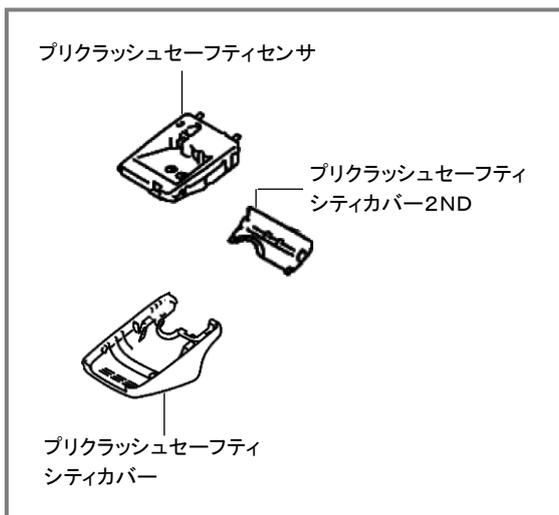
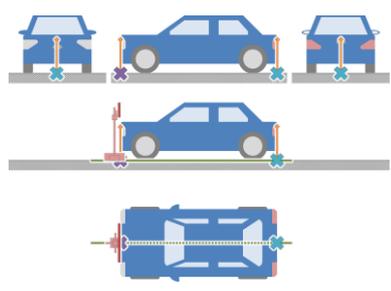
A120

(1) 前方センサ調整作業(一括認識)

0.50	前提作業
	<ul style="list-style-type: none"> ・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含) 作業および部品
	<ul style="list-style-type: none"> ・スキャンツール操作 ・ターゲット設置

- ・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する
- ・[除]ターゲット作成

(1) 前方センサ調整作業(一括認識)



訂正のお願い

2018. 7 株式会社自研センター

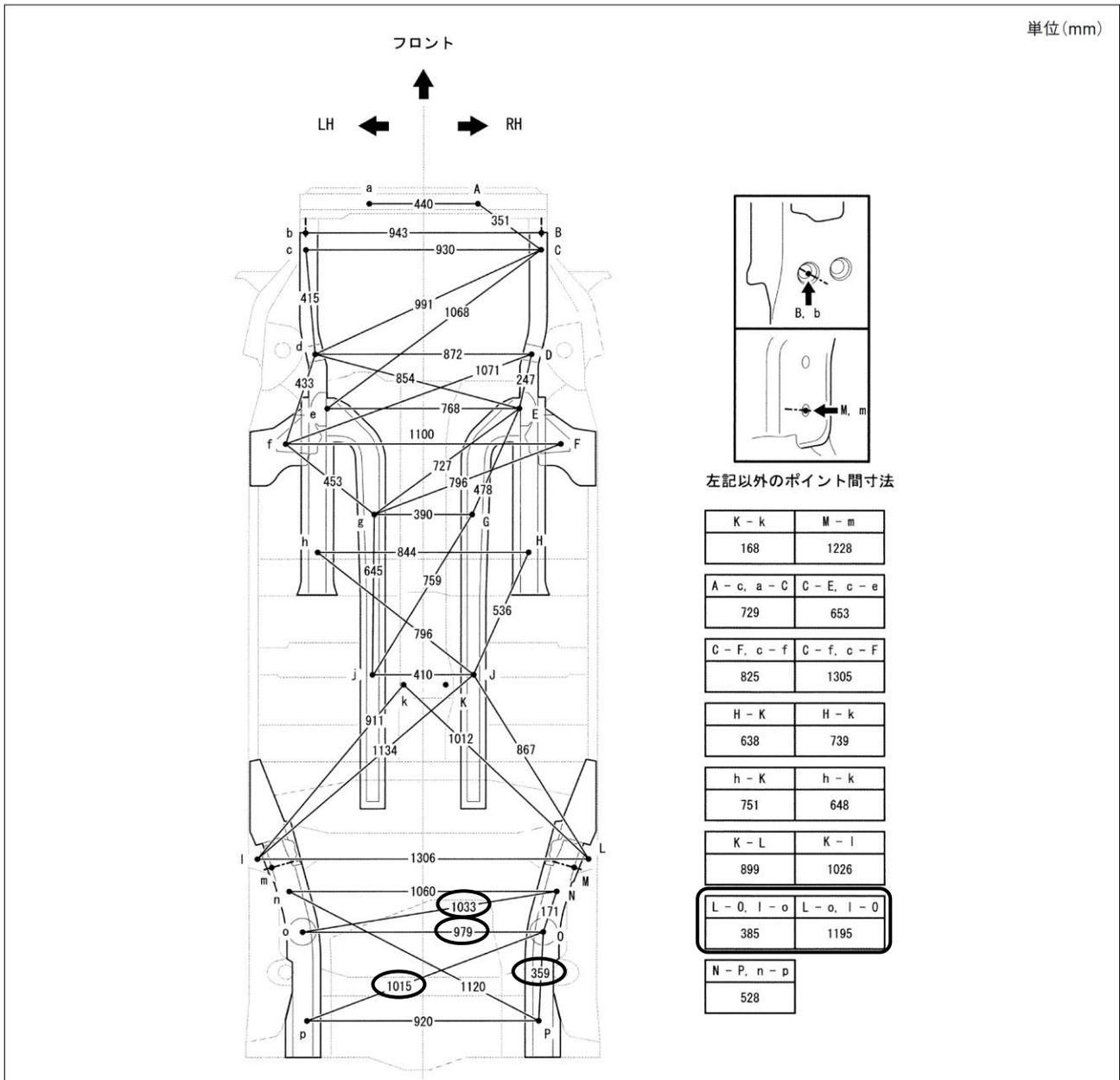
*No.J-608 トヨタ ヴィッツ (130系) 2011年3月を下記の通り訂正いたします。

P.159 ボデー寸法図

メーカー資料の訂正に伴いボデー寸法図を訂正いたしましたので該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

■アンダボデー (4WD) (直線寸法)



左記以外のポイント間寸法

K - k	M - m
168	1228
A - c, a - C	C - E, c - e
729	653
C - F, c - f	C - f, c - F
825	1305
H - K	H - k
638	739
h - K	h - k
751	648
K - L	K - l
899	1026
L - O, l - o	L - o, l - O
385	1195
N - P, n - p	
528	

<参考>

- ・ポイントK, kは左右非対称。
- ・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
- ・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

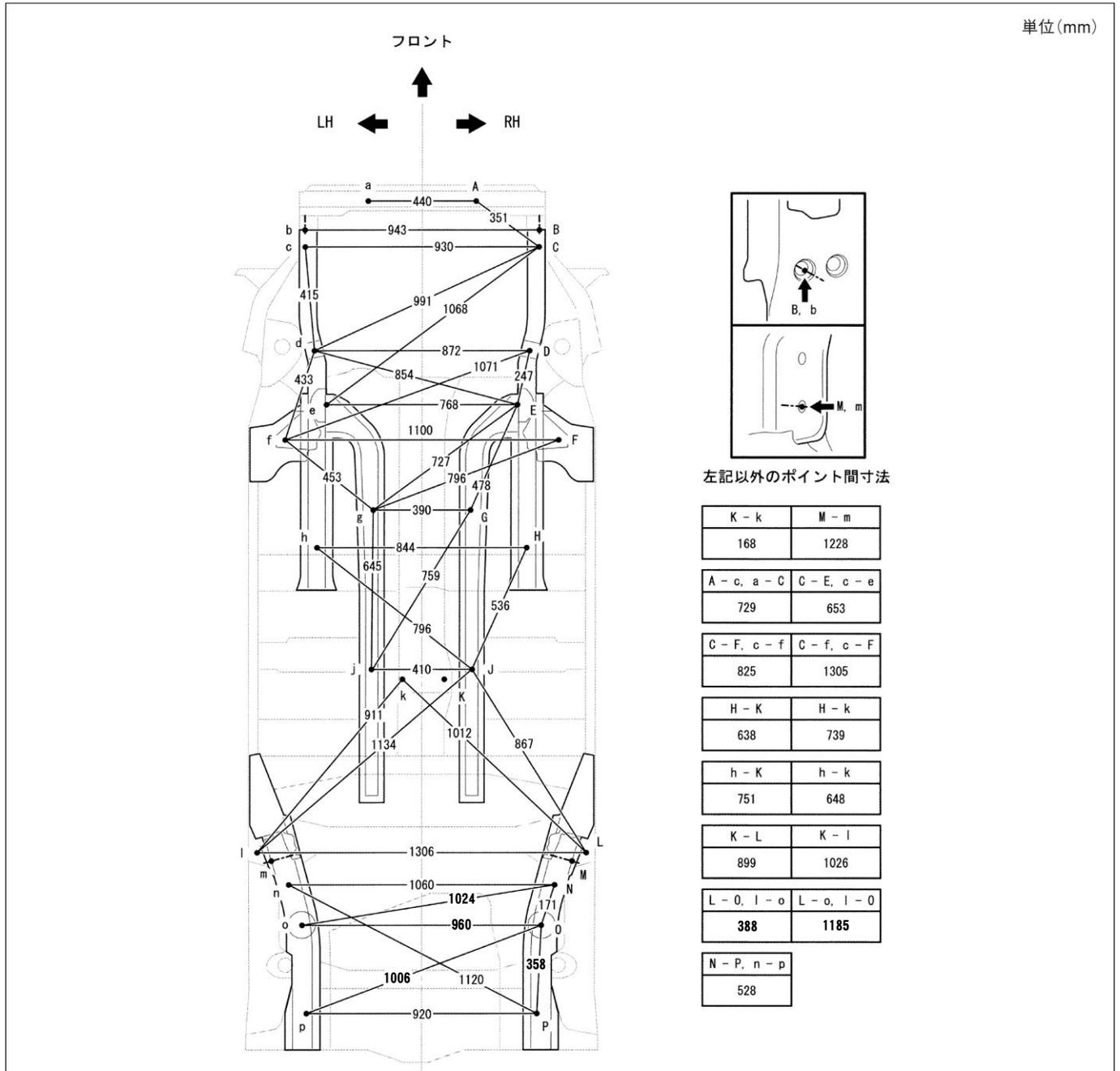
単位(mm)

ポイント記号	名称	穴径	ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートローワー基準穴	φ 18	J, j	フロントフロアパン基準穴	φ 18
B, b	フロントバンパラインホームメントブラケット取り付けナット	M10ナット	K, k	プロペラシャフト取り付けナット	M10ナット
C, c	フロントサイドメンバ基準穴	φ 18	L, l	サスペンションブレース取り付けナット	M8ナット
D, d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	M, m	トレーリングアーム取り付け穴	φ 15
E, e	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	N, n	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
F, f	トルクボックスFR基準穴	φ 25	O, o	リヤスプリングプレート基準穴	φ 18
G, g	フロントフロアパン基準穴	φ 18	P, p	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
H, h	フロントサイドインナリヤメンバ基準穴	φ 18			

ボデー寸法図

本書は'10年12月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'11年3月以降の自動車メーカーの訂正や変更に伴う改訂は行っていませんので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認下さい。

■アンダボデー (4WD) (直線寸法)



左記以外のポイント間寸法

K - k	M - m
168	1228
A - c, a - C	C - E, c - e
729	653
C - F, c - f	C - f, c - F
825	1305
H - K	H - k
638	739
h - K	h - k
751	648
K - L	K - l
899	1026
L - O, l - o	L - o, l - O
388	1185
N - P, n - p	
528	

<参考>

- ・ポイントK、kは左右非対称。
- ・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
- ・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

単位(mm)

ポイント記号	名称	穴径	ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートロー-基準穴	φ 18	J, j	フロントフロアバン基準穴	φ 18
B, b	フロントバンパラインホームメントブラケット取り付けナット	M10ナット	K, k	プロペラシャフト取り付けナット	M10ナット
C, c	フロントサイドメンバ基準穴	φ 18	L, l	サスペンションブレース取り付けナット	M8ナット
D, d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	M, m	トレーリングアーム取り付け穴	φ 15
E, e	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	N, n	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
F, f	トルクボックスFR基準穴	φ 25	O, o	リヤスプリングプレート基準穴	φ 18
G, g	フロントフロアバン基準穴	φ 18	P, p	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
H, h	フロントサイドインナリヤメンバ基準穴	φ 18			

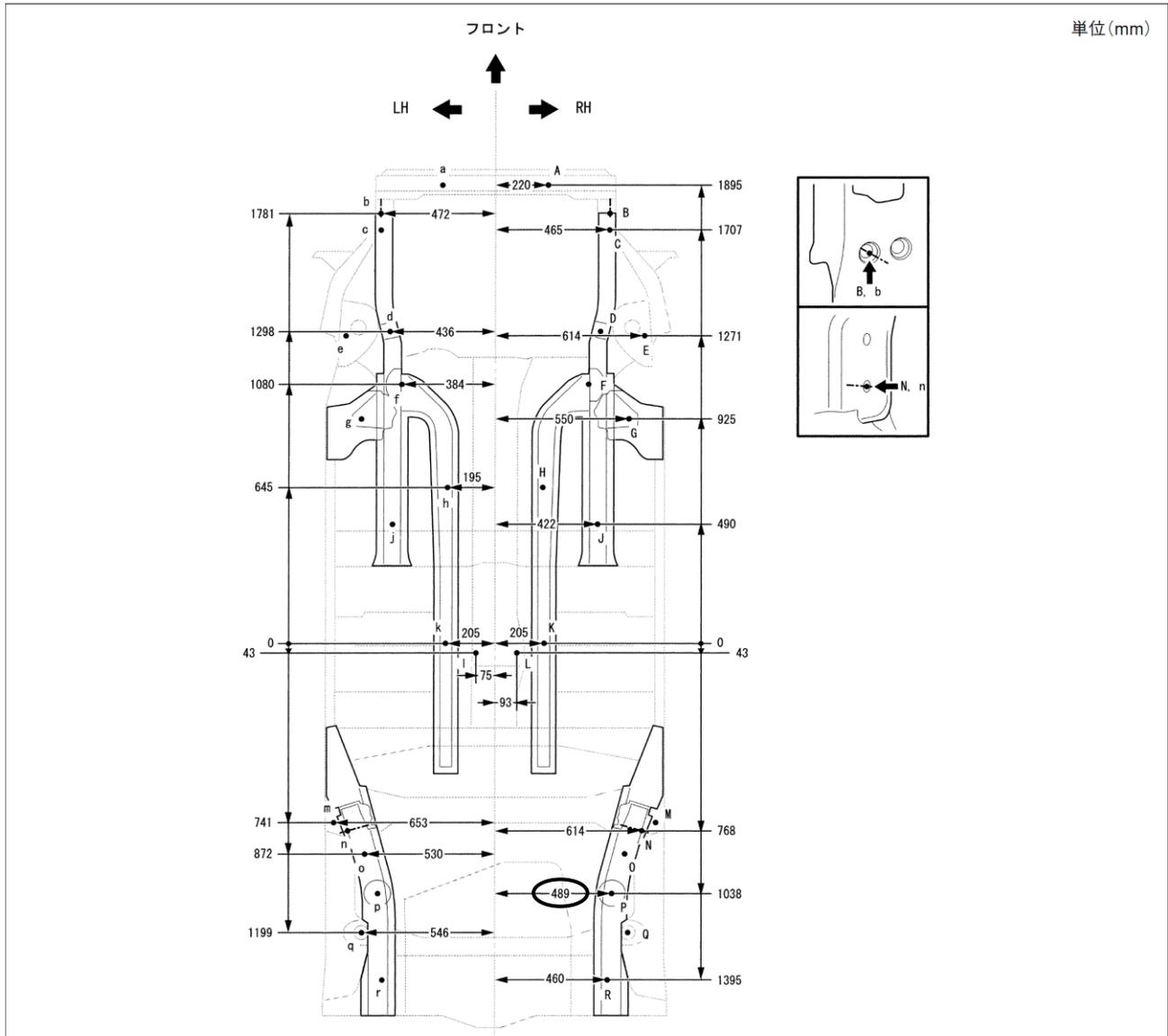
*No.J-608 トヨタ ヴィッツ (130系) 2011年3月を下記の通り訂正いたします。

P.160 ボデー寸法図

メーカー資料の訂正に伴いボデー寸法図を訂正いたしましたので該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

■アンダボデー(4WD)(平面寸法)①



<参考>

- ・長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
- ・寸ポイントL、lは左右非対称。
- ・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
- ・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

単位(mm)

ポイント記号	名称	穴径	ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートローワー基準穴	φ 18	K, k	フロントフロアパン基準穴	φ 18
B, b	フロントバンパラインホームメントブラケット取り付けナット	M10ナット	L, l	プロペラシャフト取り付けナット	M10ナット
C, c	フロントサイドメンバ基準穴	φ 18	M, m	サスペンションブレース取り付けナット	M8ナット
D, d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	N, n	トレーリングアーム取り付け穴	φ 15
E, e	フロントスプリングサポート基準穴	φ 11	O, o	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
F, f	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	P, p	リヤスプリングプレート基準穴	φ 18
G, g	トルクボックスFR基準穴	φ 25	Q, q	リヤショックアブソーバ取り付け穴	φ 18
H, h	フロントフロアパン基準穴	φ 18	R, r	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
J, j	フロントサイドインナリヤメンバ基準穴	φ 18			

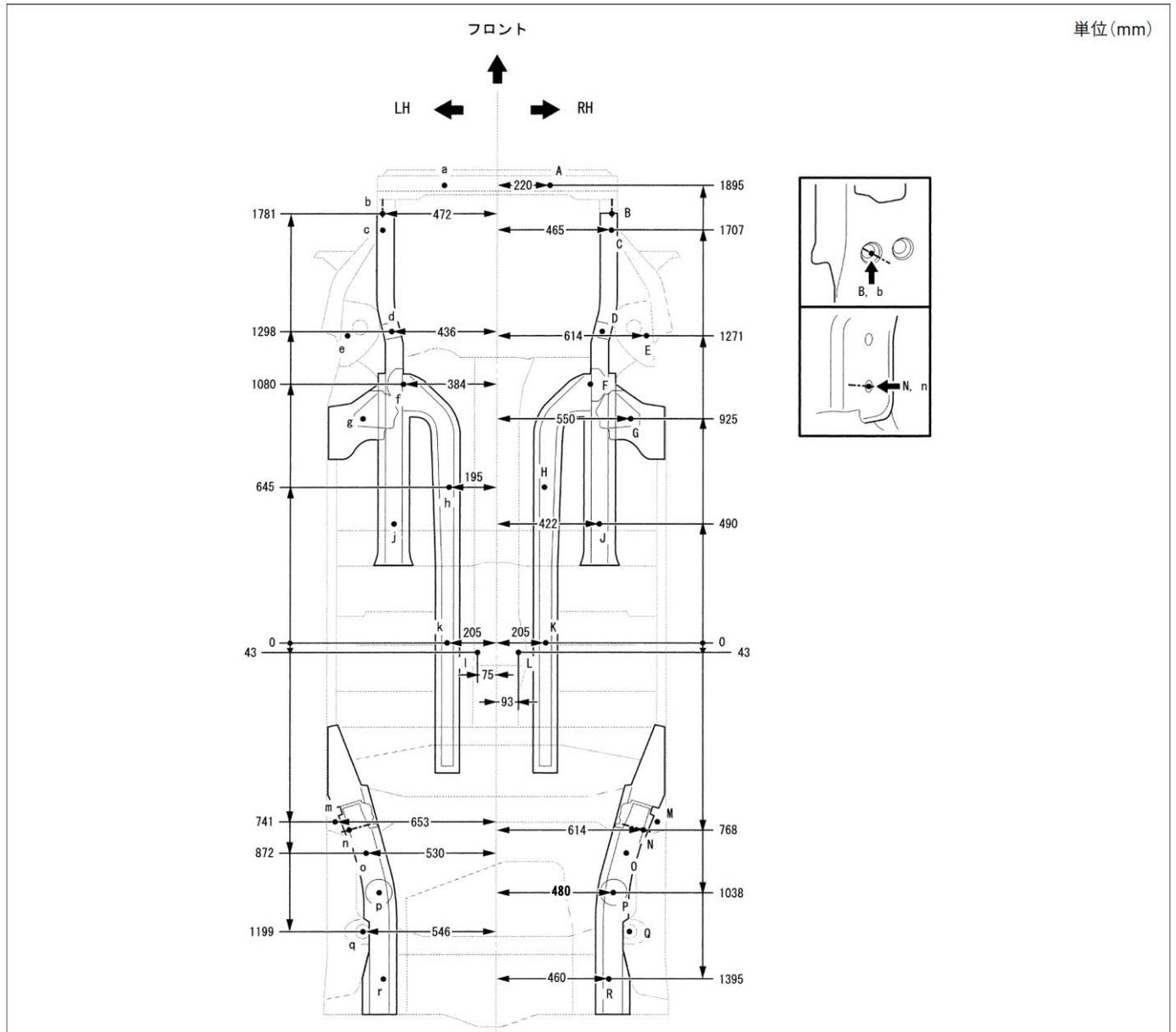
ホイールベース

ホイールベース	2510mm
---------	--------

ボデー寸法図

本書は'10年12月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'11年3月以降の自動車メーカーの訂正や変更に伴う改訂は行っていないので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認下さい。

■アンダボデー (4WD) (平面寸法) ①



<参考>

- ・長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
- ・寸ポイントL、lは左右非対称。
- ・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
- ・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

単位(mm)

ポイント記号	名称	穴径	ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートロー-基準穴	φ 18	K, k	フロントフロアパン基準穴	φ 18
B, b	フロントパンパラインホ-メントブラケット取り付けナット	M10ナット	L, l	プロペラシャフト取り付けナット	M10ナット
C, c	フロントサイドメンバ基準穴	φ 18	M, m	サスペンションブレース取り付けナット	M8ナット
D, d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	N, n	トレーリングアーム取り付け穴	φ 15
E, e	フロントスプリングサポート基準穴	φ 11	O, o	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
F, f	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	P, p	リヤスプリングプレート基準穴	φ 18
G, g	トルクボックスFR基準穴	φ 25	Q, q	リヤショックアブソーバ取り付け穴	φ 18
H, h	フロントフロアパン基準穴	φ 18	R, r	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
J, j	フロントサイドインナリヤメンバ基準穴	φ 18			

ホイールベース

ホイールベース	2510mm
---------	--------

*No.J-608 トヨタ ヴィッツ (130系) 2011年3月を下記の通り訂正いたします。

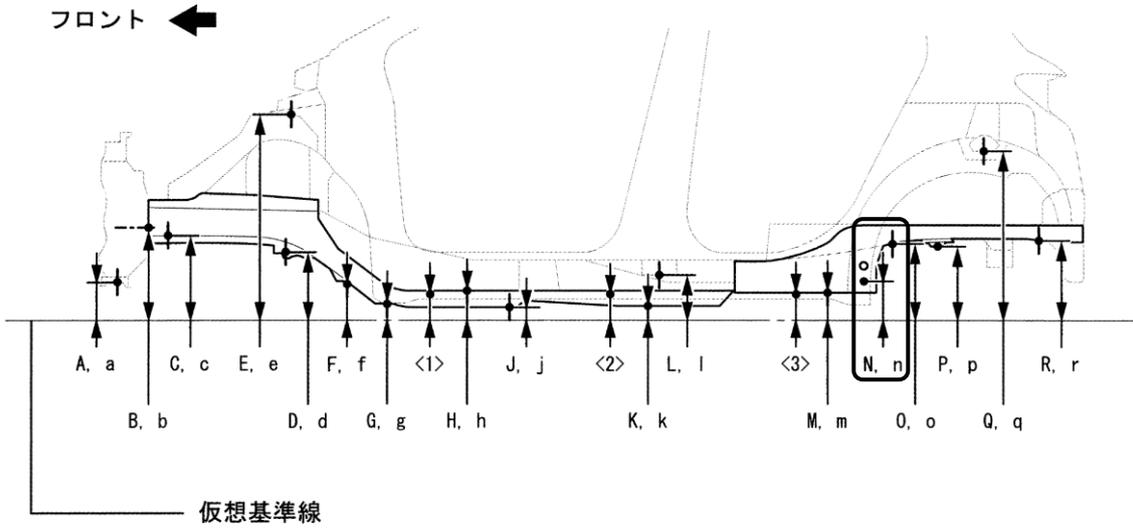
P.161 ボデー寸法図

メーカー資料の訂正に伴いボデー寸法図を訂正いたしましたので該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

■アンダボデー (4WD) (平面寸法) ②

単位(mm)



仮想基準線からの高さ寸法

A, a	B, b	C, c	D, d
140	287	305	244
E, e	F, f	G, g	H, h
736	142	56	77
J, j	K, k	L, l	M, m
53	58	175	90
N, n	O, o	P, p	Q, q
139	277	272	609
R, r			
289			

仮想基準線

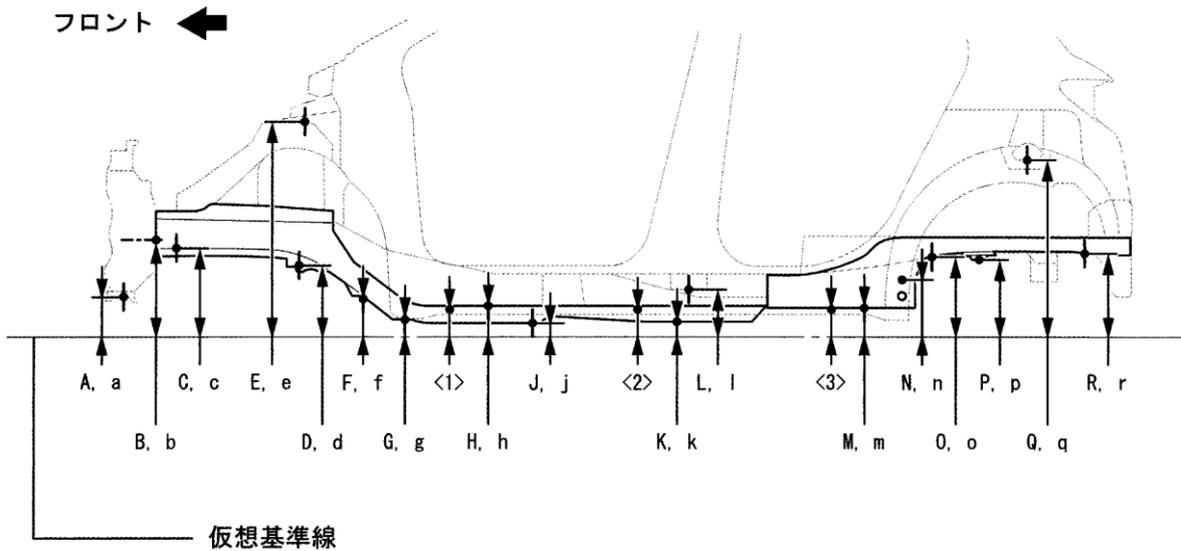
<1>	<2>	<3>
100	100	99

ボデー寸法図

本書は'10年12月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'11年3月以降の自動車メーカーの訂正や変更に伴う改訂は行っていませんので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認下さい。

■アンダボデー (4WD) (平面寸法) ②

単位(mm)



仮想基準線からの高さ寸法

A, a	B, b	C, c	D, d
140	287	305	244

E, e	F, f	G, g	H, h
736	142	56	77

J, j	K, k	L, l	M, m
53	58	175	90

N, n	O, o	P, p	Q, q
199	277	272	609

R, r
289

仮想基準線

<1>	<2>	<3>
100	100	99

訂正のお願い

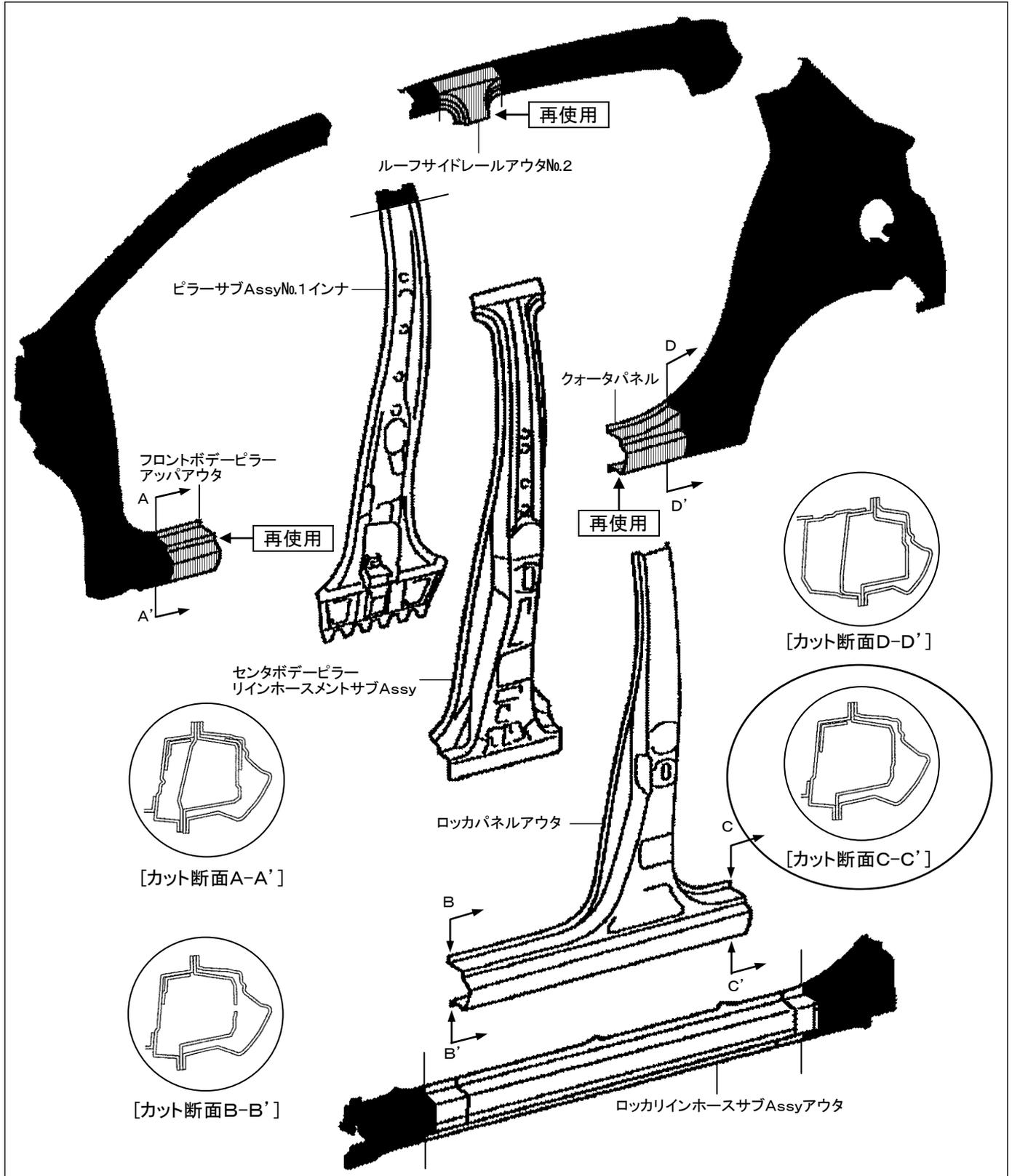
2017.6 株式会社自研センター

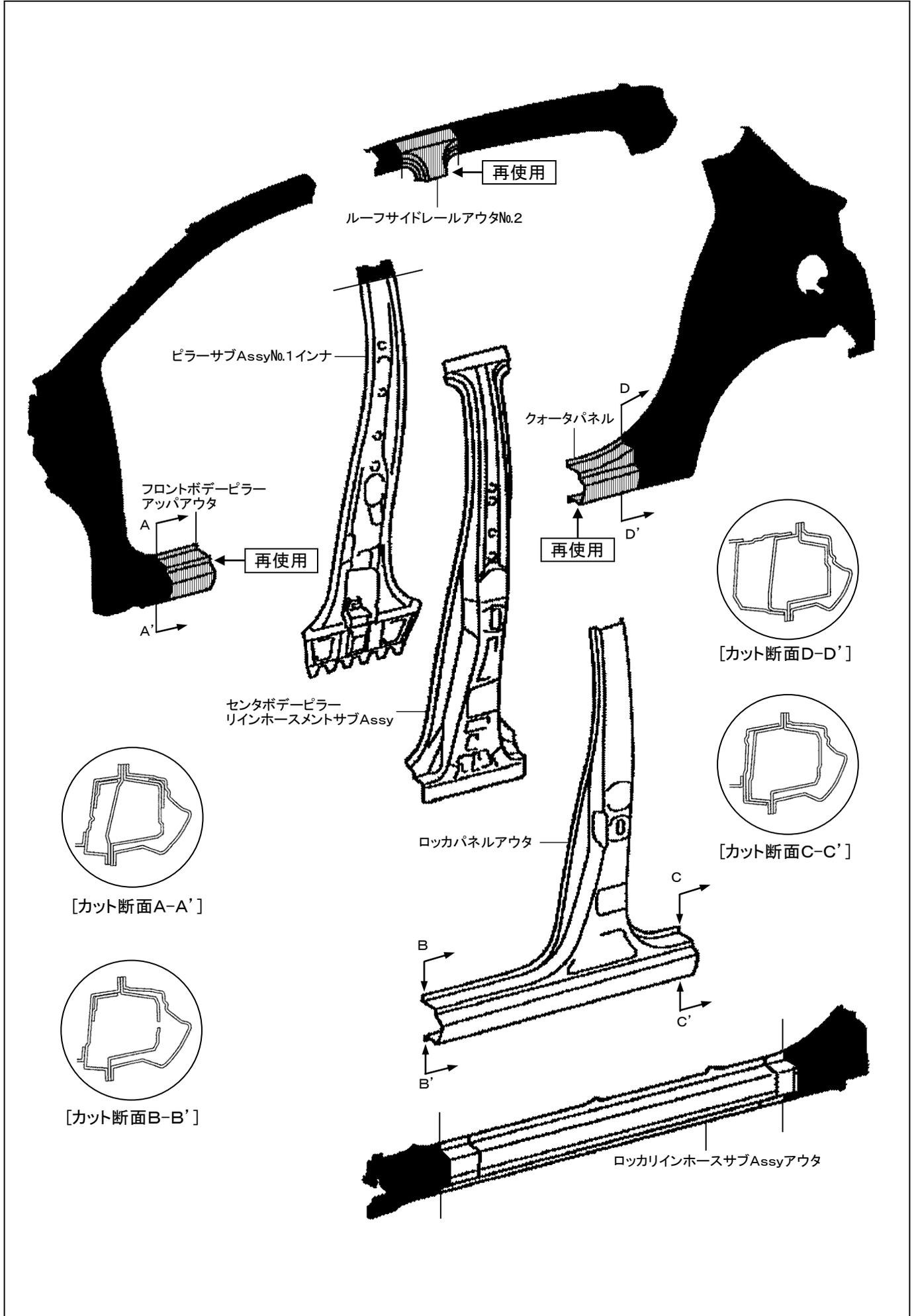
*No.J-608 トヨタ ヴィッツ (130系) 2011年3月を下記の通り訂正いたします。

P.51 B250

イラスト欄の一部に誤りがあったため、該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所



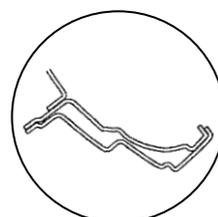
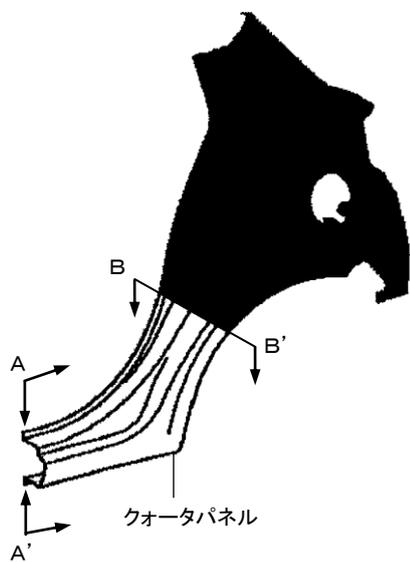
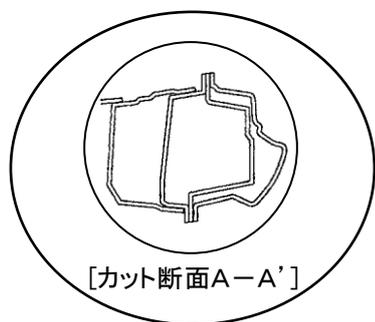


*No.J-608 トヨタ ヴィッツ (130系) 2011年3月を下記の通り訂正いたします。

P.53 B266

イラスト欄の一部に誤りがあったため、該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

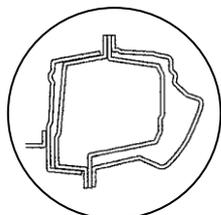


B266

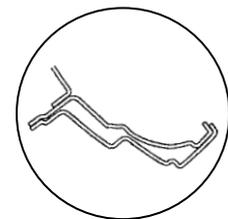
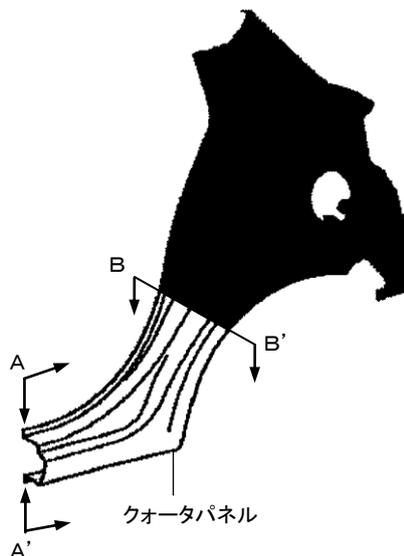
(1)片側クォータパネル前部カット取替

2WD 3.40	取外し状態	
	・サイドマッドガード	・リヤシート
2WD アジャスタブルデッキボード付 3.40	(含)作業および部品	
	・スペアホイールカバー脱着 ・デッキトリムサイドパネルAssy脱着 ・リヤドアオープニングトリムウェザーストリップ脱着	・リヤドアスカッフプレート脱着 ・リヤフロアフィニッシュプレート脱着 ・付属品
4WD 3.40	取外し状態	
	・サイドマッドガード	・リヤシート
4WD 3.40	(含)作業および部品	
	・デッキトリムサイドパネルAssy脱着 ・デッキフロアボックスリヤ脱着 ・デッキボードAssy脱着 ・リヤドアオープニングトリムウェザーストリップ脱着	・リヤドアスカッフプレート脱着 ・リヤフロアフィニッシュプレート脱着 ・付属品

・クォータパネル前部(ホイールアーチ部)でのカット作業



[カット断面A-A']



[カット断面B-B']

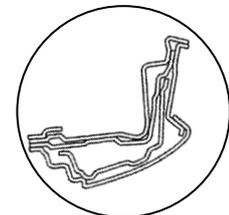
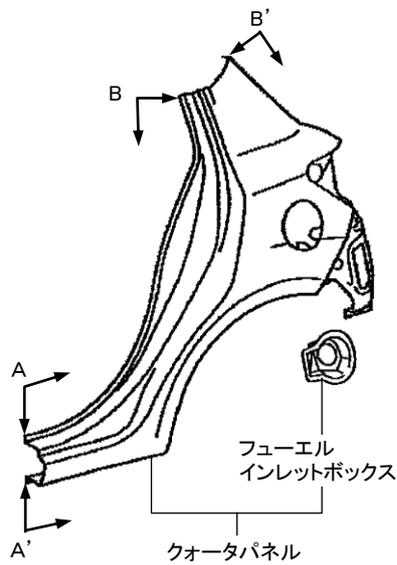
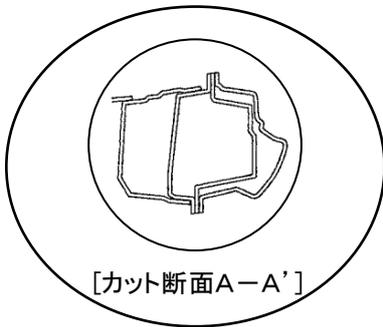
*No.J-608 トヨタ ヴィッツ (130系) 2011年3月を下記の通り訂正いたします。

P.56 B270

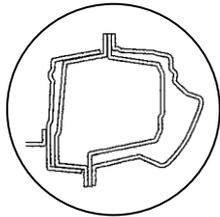
イラスト欄の一部に誤りがあったため、該当ページを差替え願います。

○:訂正箇所

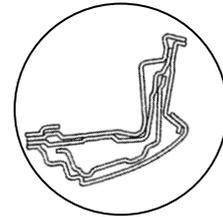
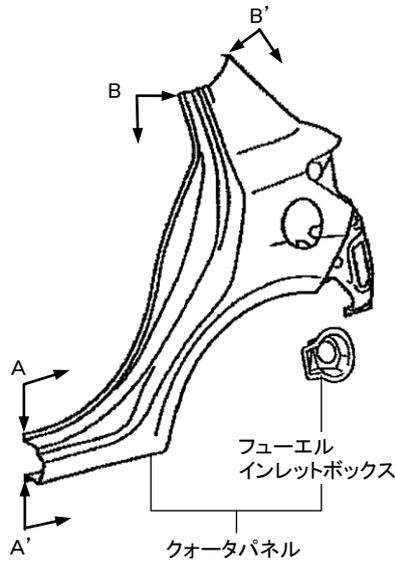
片側クォータパネル取替



片側クォータパネル取替

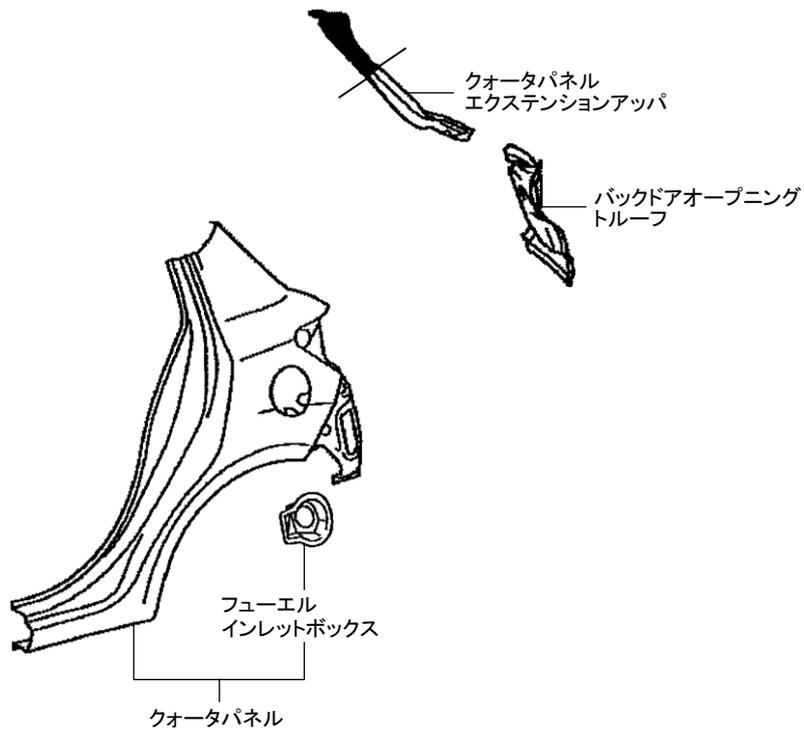


[カット断面A-A']



[カット断面B-B']

片側クォータパネル、片側クォータパネルエクステンションアツパ、片側バックドアオープニングトルーフ取替



▶脱着作業時①グループは一体で脱着。

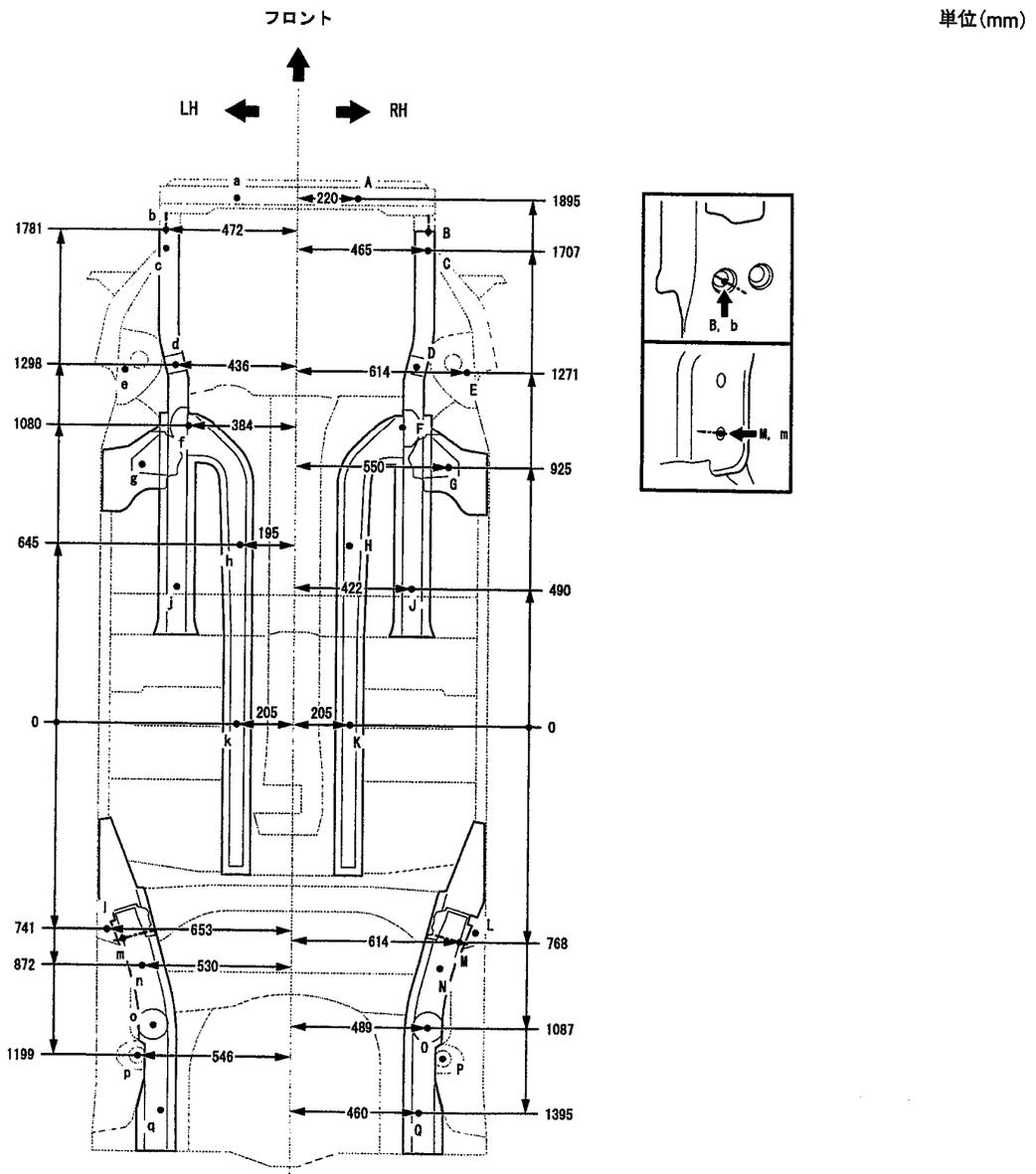


× : 再使用不可部品

ボデー寸法図

本書は'10年12月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'11年3月以降の自動車メーカーの改訂や変更に伴う改訂は行っていないので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認ください。

■アンダボデー(2WD)(平面寸法)①



<参考>

- ・長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
- ・寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。
- ・測定ポイント記号は車両後方から見て、大文字は車両右側、小文字は車両左側を示す。

単位(mm)

ポイント記号	名称	穴径	ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートロウ-基準穴	φ 18	J, j	フロントサイドインナリヤメンバ基準穴	φ 18
B, b	フロントバンパインホースメントブラケット取り付けナット	M10ナット	K, k	フロントフロアバン基準穴	φ 18
C, c	フロントサイドメンバ基準穴	φ 18	L, l	フロアサイドインナリヤメンバ基準穴	φ 18
D, d	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M12ナット	M, m	トレーリングアーム取り付け穴	φ 15
E, e	フロントスプリングサポート基準穴	φ 11	N, n	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18
F, f	フロントサスペンションメンバ取り付けナット	M14ナット	O, o	リヤスプリングプレート基準穴	φ 18
G, g	トルクボックスFR基準穴	φ 25	P, p	リヤショックアブソーバ取り付け穴	φ 18
H, h	フロントフロアバン基準穴	φ 18	Q, q	リヤフロアサイドメンバ基準穴	φ 18

ホイールベース

ホイールベース	2510mm
---------	--------

訂正のお願い

2012. 12 株式会社自研センター

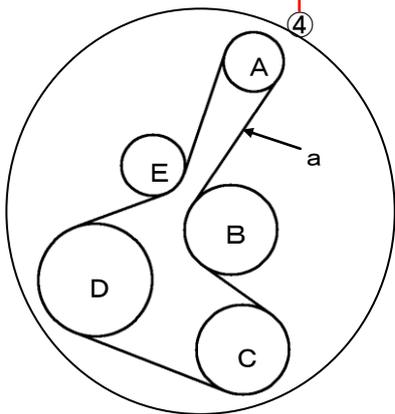
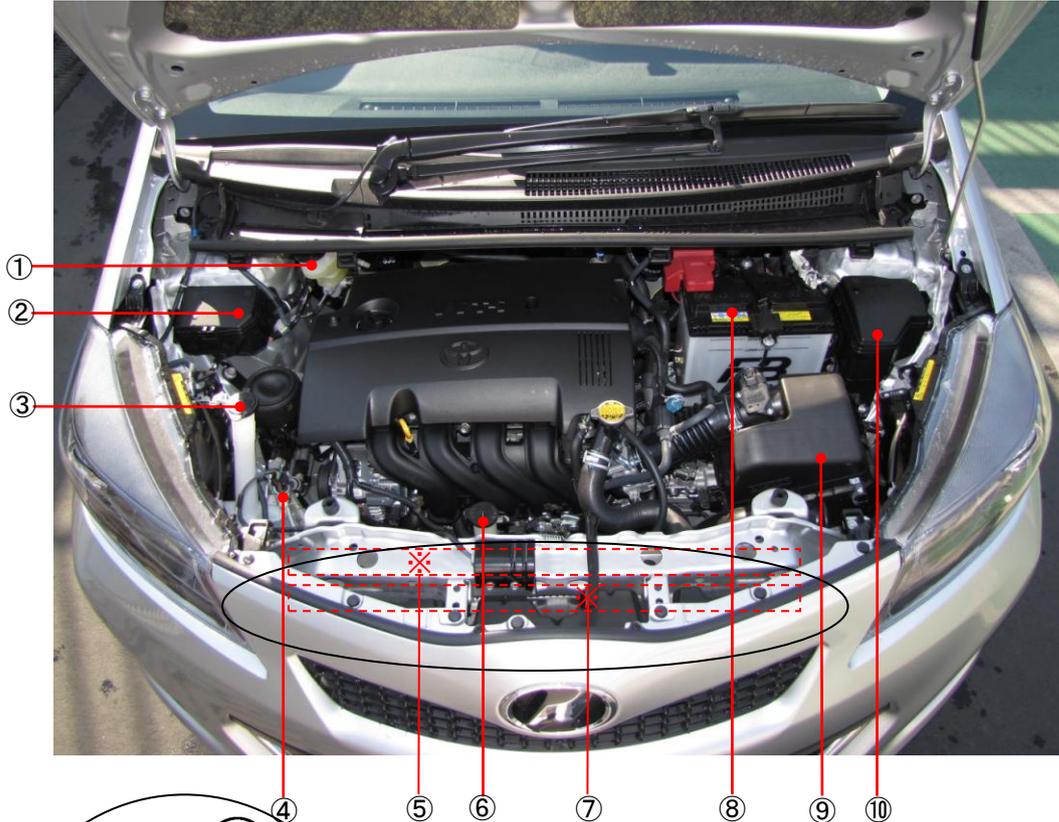
*No.J-608 トヨタ ヴィッツ 2011年3月(130系)を下記の通り訂正いたします。

P.141 エンジンルーム概要

ラジエータ、クーラコンデンサの位置、部品名称の一部およびプーリトレーンに誤りがあったため、差替え願います。

○:訂正箇所

◇ 1NZ-FE 1.5L直列4気筒DOHC仕様エンジン

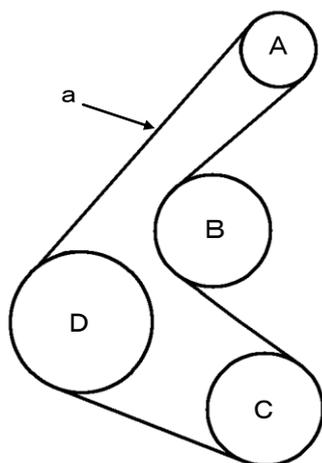
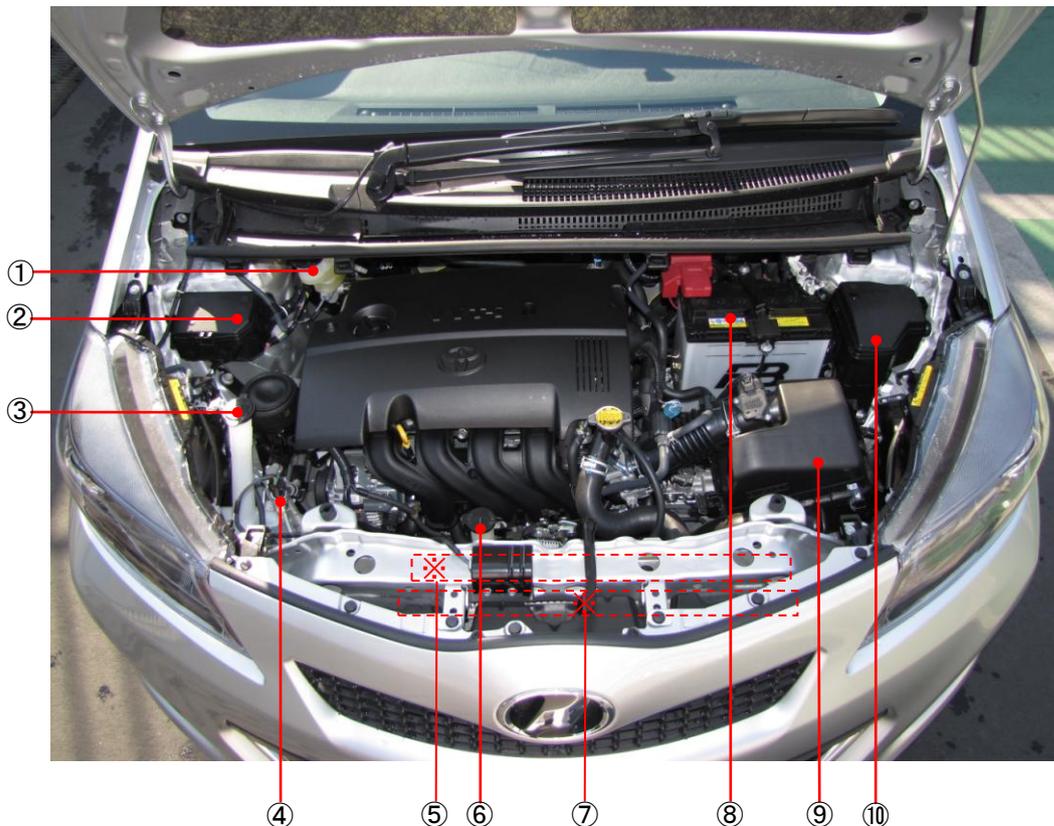


A	オルタネータプーリ
B	エンジンウォーターポンプAssy
C	コンプレッサAssy
D	クランクシャフトプーリ
E	V-リブドベルトテンシヨナAssy
a	ファン&オルタネータVベルト

①	ブレーキマスタシリンダサブAssy
②	エンジンルームリレーブロック No. 2
③	ウインドシールドウォッシュジャージャーAssy
④	サクシヨンチューブサブAssy B
⑤	ラジエータAssy
⑥	ラジエータリザーブタンクAssy
⑦	クーラコンデンサAssy
⑧	バッテリー
⑨	エアクリーナAssy
⑩	エンジンルームリレーブロック

エンジンルーム概要

① 1NZ-FE 1.5L直列4気筒DOHC仕様エンジン



A	オルタネータプーリ
B	ウォーターポンププーリ
C	コンプレッサA s s y
D	クランクシャフトダンパサブA s s y
a	ファン&オルタネータVベルト

①	ブレーキマスタシリンダリザーバサブA s s y
②	エンジンルームリレーブロック No. 2
③	ウインドシールドウォッシャーA s s y
④	リキッドチューブサブA s s y A
⑤	ラジエータA s s y
⑥	ファンシュラウド
⑦	クーラコンデンサA s s y
⑧	バッテリー
⑨	エアクリーナA s s y
⑩	エンジンルームリレーブロック

訂正のお願い

2012. 2 株式会社自研センター

*No.J-608 トヨタ ヴィッツ 2011年3月(130系)を下記の通り訂正いたします。

P.37 メモページ

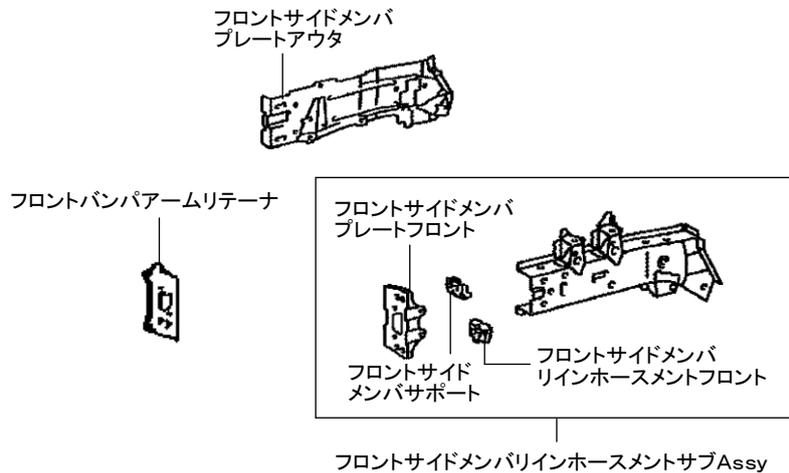
指数項目 **B184** の追加設定がされたため、差込み願います。

B184

(1)片側フロントサイドメンバラインホースメントサブAssy取替

左側 3. 80	取外し状態	
	<ul style="list-style-type: none"> ・フロントバンパカバー ・フロントバンパラインホースメント ・両側ヘッドランプAssy ・フードサブAssy ・カウルトップベンチレータールーバサブAssy ・ウインドシールドワイパモータAssyおよびウインドシールドワイパリンクAssy ・カウルトップパネルアウト ・両側フェンダサブAssyフロント ・両側サイドマッドガード 	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジエータサポートサブAssyアツパ ・ラジエータサポートサブAssy ・ラジエータサポートサブAssyロー ・クーラコンデンサAssy ・ラジエータAssy ・エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssy ・エキゾーストテールパイプAssy ・エキゾーストパイプAssyフロント
	(含)作業および部品	
右側 4. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・フロントサイドメンバプレートアウト 	<ul style="list-style-type: none"> ・フロントバンパアームリテーナ取替

- ・フロントバンパアームリテーナ部はラジエータサポートサブAssyと一体で補給される 指数では片側フロントバンパアームリテーナ部を含んで作成
- ・[除]エンジンルーム内配線・配管および付属品



訂正のお願い

2011. 10 株式会社自研センター

*No.J-608 トヨタ ヴィッツ 2011年3月（130系）を下記の通り訂正いたします。

P.23 B040

補修用ヘッドランプブラケット取替指数が追加設定されたため、差替え願います。

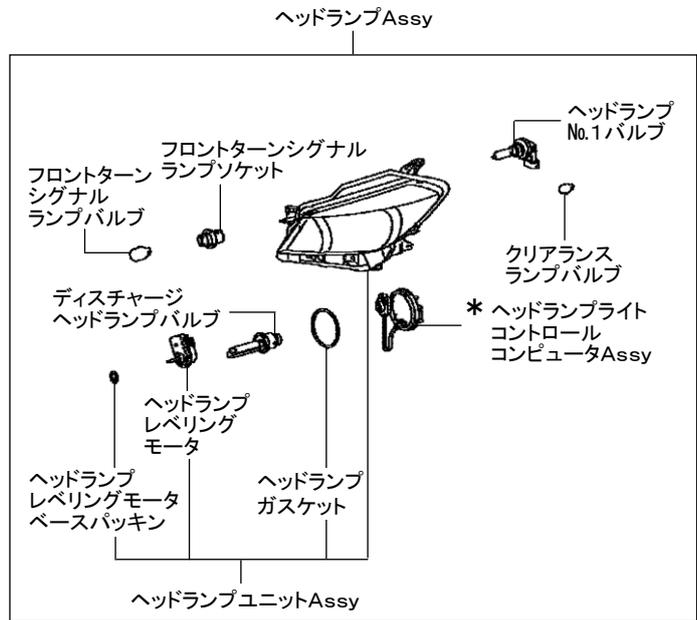
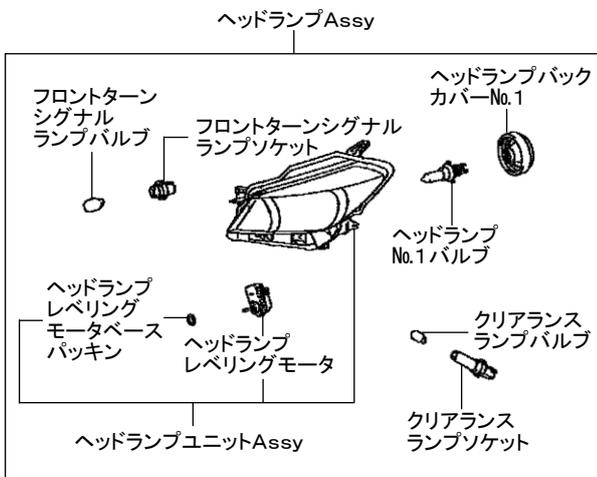
B040	
割増項目	
補修用ヘッドランプブラケット取替	
0.20増	取外し状態
	・フロントバンパカバー ・ヘッドランプ Assy
	(含)作業および部品 —

- ・ヘッドランプユニット取替とはバルブ類を再使用し、ヘッドランプユニットを取替る作業
- ・補修用ヘッドランプブラケット取替はヘッドランプブラケットが損傷した場合に補修用ヘッドランプブラケット1個を取替る作業

▶*の補給部品にはヘッドランプガスケットが含まれる。

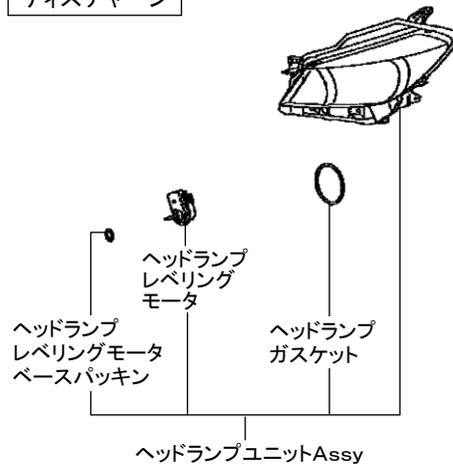
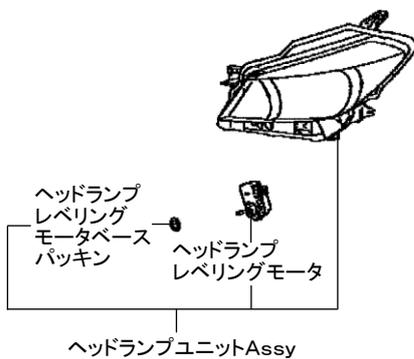
ヘッドランプAssy脱着または取替

ディスチャージ

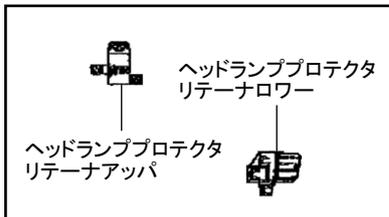


ヘッドランプユニットAssy取替

ディスチャージ



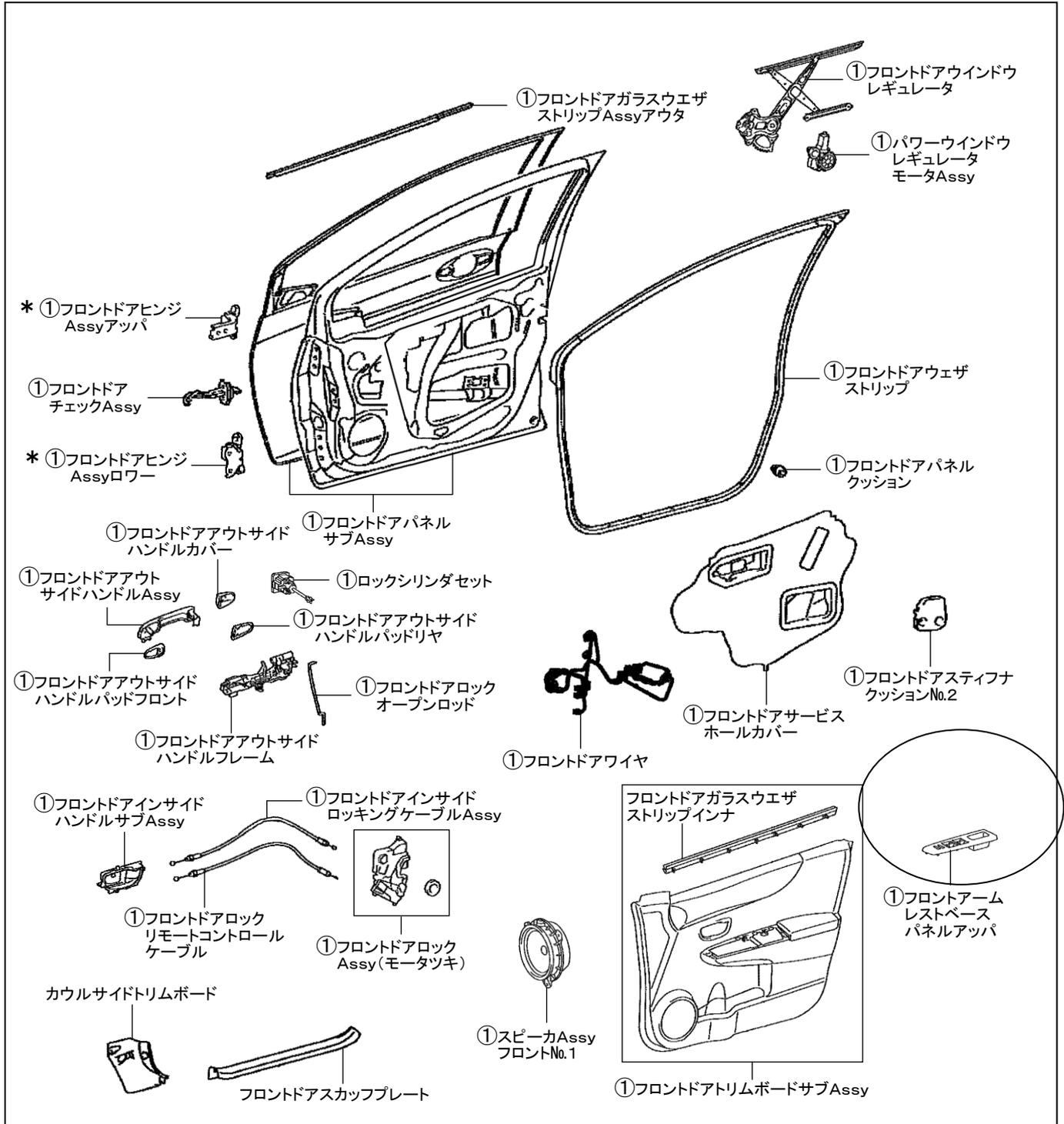
補修用ヘッドランプブラケット取替



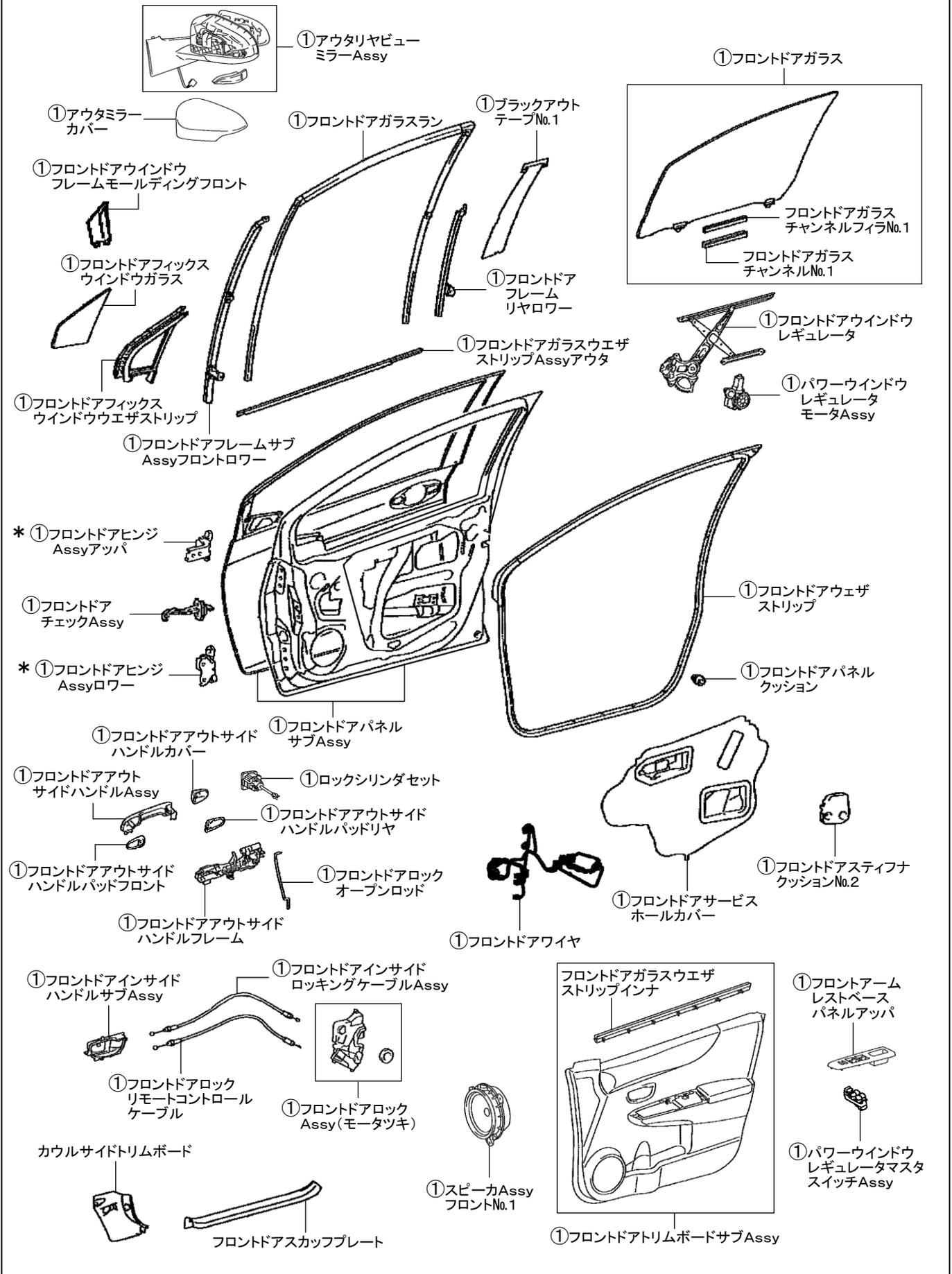
P.45 B200、B210

イラスト欄でイラストに一部欠落があったため、差替え願います。

○:訂正箇所



- ▶脱着作業時①グループは一体で脱着。
- ▶*の部品についてはフェンダサブ Assy フロント取外し状態の作業時に含む。



P.47 B200、B210

イラスト欄でイラストに一部欠落があったため、差替え願います。

○:訂正箇所

